

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部

令和七年三月度 入賞句一覽

投句数 五百四十七句



特選

長野 美代子 選

浄土へとつなぐ冬虹西空へ

不破郡垂井町 児玉 昌巳

お年のゆかれた方でしようか。誠に私もそう思います。そのような虹があれば、ご一緒におねがいたいです。

分水嶺岩根を洗ふ春の音

静岡県浜松市 関根 由雄

絵に描いたように美しい春の景色が浮かんでまいります。水音が聞こえるようです。草木の芽吹く音も、色まで見えてくるようです。清々しいですね。

歩かねば拾えぬ一句豆の花

東京都江戸川区 羽住 博之

俳句を始めた頃は、歩かねば俳句は拾えないと先生に教えられました。草木花々とお話をしながら教えられたものです。まずこの御句から勉強したものです。ありがとうございます。

秀逸

恙なきことを求めて恵方巻

各務原市 桑原 緑

南宮社の矢音静かや弓始

大垣市 三輪 実

伊吹嶺をくつきり見上ぐ春の朝

大垣市 奥田 和子

寒月光松葉色濃し古刹庭

不破郡垂井町 川瀬 慶泉

薄氷をそろりと突く杖の先

揖斐郡池田町 市川 香

紅梅の一輪咲きし老樹にも

大垣市 岡田 あや子

山城の砦に残る寒さかな

大垣市 白井 秀子

伸び出した山の木野の木春の雪

大垣市 多賀 英華

陰影の深き古さや雛調度

本巢市 小泉 裕子

春障子伊根の舟屋も宿灯る

愛知県瀬戸市 宮崎 諭志

入選

いつ見ても心落ち着く朝桜

大垣市

北村 優衣

受験終へ制服のまま寝入りたる

大垣市

傍島 隆

トランプに振り回されし年始め

愛知県額田郡

平松 京師

渺渺と琵琶湖は冬や浮見堂

養老郡養老町

佐藤 咲楽

残雪にいだかれ眠る廃寺かな

不破郡垂井町

野々部 節子

立春の陽差しやわらか木々にふり

不破郡垂井町

傍島 法苑

神官の的を射抜く矢春立ちぬ

不破郡垂井町

久保田 紘義

自在鉤小さく軋む余寒かな

東京都新宿区

花澤 ちいこ

土筆煮のほどよい苦味猪口すすみ

大垣市

長澤 和子

梵鐘の音色を運ぶ涅槃西風

大垣市

宮脇 和子

湧水に烏水あぶ水都かな

愛知県春日井市

稲垣 嶋歩

小さき手に花束にする犬ふぐり

本巢市

山田 香山

水面の落葉かきわけ進む池の鴨

不破郡垂井町

竹嶋 富美子

トラクターと泥田鋤き終へ春を待つ

大垣市

石垣 珠泉

色街の白き項や寒の紅

広島県福山市

栗本 リカ

選者吟

またたけばつと見失う雪蛍

美代子



一般の部